

台湾ビジネス界の
幹部候補生を
受け入れてみませんか？

インターンシップ生 受入企業募集中



横浜企業経営支援財団(IDECC)では、平成17年度から、台湾との経済交流や、横浜市内企業の国際化を支援するため、台湾貿易センター(TAITRA)の機関である国際企業人材育成センター(ITI)学生の横浜市内企業へのインターンシップ受入事業を実施しています。これまで、延べ239社の横浜企業が269名の台湾学生を受け入れ、自社の海外事業展開や社内の活性化などに役立てています。卒業生の多くが、台湾の主要企業で活躍しており、日本の受入企業のうち4社が8名のITI卒業生を採用した実績もあります。貴社でもインターンシップを受け入れて、海外事業拡大や従業員教育に役立ててみませんか。

インターンシップ生受入期間 **2018年1月31日(水)～2月21日(水)**

- 1企業あたりの受入人数：1～2名程度
- 募集企業数：20社程度
- 応募期限：7月31日(月)

- 費用負担無し
 - 日本語のみの対応で実施可能
 - 研修内容は、受入企業ごとに計画
- ※インターンシップ生は来日の際、海外旅行保険に加入しています。

「海外ビジネス展開の方向性を決める足がかりとなった」
「台湾ビジネスアライアンスの可能性を探る事ができた」
「受け入れた学生を社員として採用し、海外ビジネスの拡大の場で活躍している」

日本での採用事例

防護用品等の製造・販売業、制御機器・電設資材商社、
半導体設計用ソフトウェア商社など

受入企業の声

台湾インターンシップについてのお問合せ (公財) 横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援担当
TEL: 045-225-3730 FAX: 045-225-3737 email: global@idec.or.jp

受入の申し込みをしたい 詳しい説明を聞きたい 資料が欲しい (メール・FAX)

会社名		担当者名	
TEL		FAX	
E-mail	@		

- 派遣元:台湾貿易センター・国際企業人材育成センター(ITI)
- 日本窓口:台湾貿易センター(TAITRA)東京事務所
- 協力:公益財団法人 横浜企業経営支援財団(IDEC)



◆国際企業人材育成センター(ITI)

台湾貿易センター(日本のジェトロに相当)の機関であるITIは、2年間で外国語と経営などを学ぶ人材育成機関です。入学時には日本語を一から学びますが、1年半学んだ来日時には日常会話が可能です。英語もTOEIC850点(平均)の実力に加え、会計学、国際マーケティング、国際商法なども履修します。卒業後は台湾のハイテク企業等に就職しています。

<http://www.iti.org.tw/>

-----インターンシップ受入の流れ-----

1. まずはお問い合わせください。折り返しご連絡いたします。
TEL : 045-225-3730

本紙(表面)送付先 E-Mail : global@idec.or.jp FAX : 045-225-3737

2. 受入申込書(受入希望の方にお送りいたします。)をIDECへ提出
(2017年7月31日(月)締切)

3. 財団にてインターンシップ生の受入企業を選定・受入企業へ通知(2017年11月頃)
*インターンシップ生決定後、学生と連絡が出来るようになります。

4. 台湾貿易センター・東京事務所と受入企業の間で協定書を締結
(インターンシップ生の秘密保持条項等があります)

5. 研修計画書をIDECへ提出(2017年12月末まで)

6. 

受入実施 2018年1月31日(水)~2月21日(水)

※研修期間前後に行う始業レセプション、学生通勤体験、研修報告会、答礼宴等のイベントにご参加いただきます。



【お問合せ先】

(公財)横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援担当 佐々木
横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター7階

TEL045-225-3730 FAX045-225-3737 E-Mail global@idec.or.jp URL <http://www.idec.or.jp/kaigai/>